

年度	回数	著作賞	論文賞	功労賞	特別賞 (2014年新設)
2014年	第7回	武城正長著『便宜置籍船と国家』(大阪商業大学比較地域研究所研究叢書第13巻、御茶の水書房、2013年3月)	該当なし	※受賞者の肩書きは受賞当時のものです。 宮下園生 (関西外国語大学外国語学部教授、神戸大学名誉教授)	一般社団法人 日本船長協会 「子供達に海と船を語る(船長、母校に帰る)」事業 竹田 いたみ著『世界史をつくった海賊』(ちくま新書 2011年2月) 及び『世界を動かす海賊』(ちくま新書 2013年5月)
2015年	第8回	大坪新一郎・加藤光一・仲條靖男・成瀬健共編著『シブリサイクル条約の解説と実務』(成山堂書店 2014年6月刊)	鈴木理沙著 「定期船・不定期船を対象とした外航海運におけるCO2排出量の削減策の検討に関する研究」 (東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科・応用環境システム学専攻・博士学位申請論文、2014年3月)	杉山武彦 (運輸政策研究所所長、一橋大学名誉教授(元学長))	公益財団法人 日本海運船員顕彰会 戦争等による殉職船員の慰霊とその功績を伝える事業に対して
2016年	第9回	(株)日本海洋科学書・関根博監修『実践航海術』(成山堂書店 2015年9月刊)	旭史史著 「海上物品運送人の定額賠償制度に関する研究」 (早稲田大学大学院法学研究科 博士学位論文2014年7月)	井上欣三 (神戸大学名誉教授)	氷川丸ものがたり製作委員会(代表:かまくら春秋社社長伊藤玄二郎)製作長編アニメ映画「氷川丸ものがたり」(2015年8月上映) 森隆行著『神戸港 昭和の記憶 仕事×ひと×街』(神戸新聞総合出版センター 2014年11月刊)
2017年	第10回	木原知己著『船舶金融論—船舶に関する金融・経営・法の体系—』(海文堂出版 2016年5月刊)	西崎ちひろ著 「見張り作業における操船者の状況認識と見張り支援に関する研究」 (東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻 博士学位論文、2016年3月) 若土正史著 「大航海時代におけるポルトガル「インド航路」の海上保険の活用について」 (神戸大学大学院経済学研究科経済学専攻 博士学位論文、2016年3月)	園領英雄 (神戸商船大学名誉教授、大阪学院大学名誉教授)	該当なし
2018年	第11回	岸本宗久編著『海上衝突予防法史概説』(成山堂書店 2017年2月刊)	畑本郁彦著 「内航船の安全管理体制構築に関する研究」 (神戸大学海事科学研究科/海事科学専攻 博士学位論文2017年9月)	今津集馬 (東京海洋大学名誉教授)	谷川夏樹(画家) 船や海運に関する絵本『かもつせんのいちにち』『コンテナくん』等に対して
2019年	第12回	該当なし	丹羽康之著 「海上無線通信を活用した船舶の位置情報共有に関する研究」 (東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科/応用環境システム学専攻 博士学位論文2018年3月)	富田 昌宏 (神戸大学名誉教授)	海部 陽介(人類進化学者) 「3万年前の航海 徹底再現プロジェクト」に対して 野間恒(海事史家) 長年にわたる海事史研究活動に対して
2020年	第13回	・小林登著『定期船契約論』(恒山社出版2019年7月刊) ・水本邦彦『海辺を歩き交う触れ書き-浦輪の語る徳川情報網』(吉川弘文館 2019年7月刊)	該当なし	池田 宗雄 (元東海大学海洋学部教授)	菊池金雄 長年にわたる太平洋戦争時の徴用船の記録・取材活動に対して
2021年	第14回	該当なし	小林亮著 「内航船ウェザールーティングの開発と改善に関する研究」 (東京海洋大学 博士学位授与論文 2020年3月認定 工学博士)	該当なし	北前船日本遺産推進協議会 北前船寄港地・船主集落の知名度を高める活動に対して 木村博一(広島大学教授)及び村上忠君(広島大学付属三原小学校契約教諭) 小学校社会科で海事教育の研究ならびに授業での人材育成に対して
2022年	第15回	瀬田勝哉著『戦争が巨木を伐った—太平洋戦争と供木運動・木造船』(平凡社 2021年1月刊)	万谷小百合著 「海上衝突予防法の適用条文献釈における漁ろうに従事する船舶運航者と一般動力船運航者の差異に関する研究-自動運航船を見据えた現行法の基準値検証-」 (神戸大学大学院海事科学研究科博士学位論文 2021年3月)	山上徹 (同志社女子大学名誉教授)	五十嵐温彦 太平洋戦争に於ける各船社航跡資料集の編纂に対して
2023年	第16回	伊藤玄二郎編『船の仕事 海の仕事』(全日本海員組合発行、かまくら春秋社発売 2022年5月刊)	吉田正則著 「人間工学とルール形成戦略からの自動運航船に関する国際規則と技術革新の同時構築」 (東京海洋大学博士学位授与論文 2021年9月) 亀井志聖著 「自動車運搬船の貨物積載時における甲板強度判定方法に関する研究」 (東京海洋大学博士学位授与論文 2021年9月)	庄司邦昭 (東京海洋大学名誉教授)	浜真立びわ湖フローティングスクール 琵琶湖を舞台に学習船「うみのこ」を使った海事教育に対して
2024年	第17回	根川 幸男著『移民船から世界をみる 航路体験ぞめぐる日本近代史』(法政大学出版局) 松尾 俊彦著『日本の内航海運の研究』(晃洋書房)	該当なし	高田 富夫氏 (流通経済大学名誉教授)	堀川 恵子 『暁の宇品 陸軍船舶司令官たちのヒロシマ』の著者 船舶の重要性を取り上げ、調査して著した『暁の宇品 陸軍船舶司令官たちのヒロシマ』のみならず講演活動を通じて船舶の重要性を伝える総合的活動の功績は特別賞に値する。
2025年	第18回	該当なし	齊藤 学著「作業素行検査および操船シミュレータを用いた操船者のノンテクニカルスキル向上教育訓練に関する研究」(東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科博士学位授与論文 2024年度(2024年9月)) 伊藤 洋平著「アメリカ法におけるマリタイムリーエンの研究」(早稲田大学大学院法学研究科博士学位授与論文 2023年度(2023年1月))	池田 良穂氏 (大阪府立大学名誉教授)	瀬戸内海巡回病院船 済生丸 済生丸は船ならではの特性を活かし、地域の人々の健康に長期にわたり多大な貢献をしてきた功績に対して。
2026年	第19回	該当なし	近藤 智士著「日本におけるコンテナ共同利用による国際物流の効率化に関する研究」(東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻博士学位論文 2024年度(2025年3月))	吉瀬 博仁氏 (東京海洋大学名誉教授)	該当なし